

ジャイロセンサー搭載 Bluetoothマウス取扱説明書



この度は、ジャイロセンサー搭載Bluetoothマウス【400-MABT132】(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお使いいただくための注意事項を記載しております。お使いの製品をよくご確認ください。読み終わった後もこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お買いになる前に、セット内容がすべて揃っているか確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①マウス 1台
 - ②単四乾電池(予備) 2本
 - ③取扱説明書(保証書(本書)) 1部
- ※本品が壊れた場合は、**付属品(400-MABT132)などと上記の番号(①-③)と名称(単四乾電池など)**をお知らせください。

デザイン及び仕様に付いては改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

健康に関する注意

マウスとトップカバー、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす可能性があります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じた、直ちに操作を中止し、電気がつかない状態にしばらく置いてください。また長時間のパソコン操作は定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など全体に負担が掛からないよう心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

- 警告** 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。
- 分解、改造はしないでください。
 - 火災、感電、故障の恐れがあります。保証の対象外になります。
 - 水などの液体にさらさないでください。
 - 火災、感電、故障の恐れがあります。
 - 材料に異常な多量発熱は故障の原因となります。
 - 火災、感電の恐れがあります。
 - 小さな子供の手では本製品の取外しなどの作業をしないでください。
 - 注意しない商品を含み込みたります危険性があります。

注意

- 次のようなところで使用しないでください。
- ① 直射日光の当たる場所 (④ 静電気の発生する場所)
 - ② 湿度が高い場所 (⑤ 通常の生活環境とは大きく異なる場所)
 - ③ 粉塵の多い場所 (⑥ マグネットの強い磁気のある場所)
 - ④ 液体のあふりやすい場所 (⑦ マグネットの強い磁気のある場所)
- 長時間の使用後は高熱になります。取扱いにはご注意ください。(火傷の恐れがあります)
- 10℃以下のマウス以外の温度は使用しないでください。
 - マウスの誤操作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 - 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品の接続を切ってください。
 - センサーの光を直接見るとは危険です。目を保護することがありますので十分注意してください。
- お手入れについて
- ① 清掃する時は電源をお切りください。
 - ② 繊維は柔らかい布で拭いてください。
 - ③ シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

注意

- Bluetoothについて
- 本製品のBluetooth機能では、産業・科学・医療用機器のほか、工場・製造ライン等で使用される無線制御用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)も運用されています。
 - 本製品を使用する前に、近くで移動体通信用の構内無線局及び特定小電力無線局が設置されていないことを確認してください。
 - 万一、本製品から移動体通信用の構内無線局に対して電波干渉の事象が発生した場合は、使用場所を変えたり、速やかに電波の放射をお断りしてください。
- 良好な動作のための注意
- 本製品のBluetooth機能は、電波の強い場所や電波が通じにくい場所では、通信距離が短くなります。特に接続コンフリットなどを起こし、通信不能な場合があります。
 - Bluetooth接続しているには、無線LANその他の無線通信の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、電磁波の強い場所、その他電磁波の影響を受けやすい環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
 - IEEE802.11gの無線LAN機能と本製品のBluetooth機能は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用するように設置すると、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
 - 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1. 接続手順

- 詳細は各項目をご覧ください。
1. 対応OSを確認してください。
 2. 対応機種・対応OS
 - マウスに電池を入れ、電源をONにしてください。
 7. 電池の入れ方
 - パソコンなど接続機器の電源を入れ、起動してください。Bluetoothのペアリング(接続)操作を行ってください。
 8. ペアリング(接続)モードについて
 - マウスは使えるようになります。

2. 対応機種・対応OS

- 対応機種
- Windows搭載(OS/8V)パソコンタブレット
 - Chrome OS搭載パソコン
 - iPadシリーズ
 - Androidスマートフォンタブレット
 - Padシリーズ
 - iPhoneシリーズ
- Bluetooth対応 OS
- Bluetooth 4.0 / HOGPI対応した機種。
 - Bluetoothモジュールが内蔵されたBluetoothマウスに対応している機種。
- 対応OS
- Windows 10/8.1/8
 - Chrome OS
 - iPadOS 13.4以降
 - macOS 10.13~10.15
 - Android 7.0以降
 - iOS 13以降
- ※この文章中に記載されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。
- ※接続にお対応できないものもあります。
- ※macOS/iPadOS/iOSは、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準アプリケーションでBluetoothの機能アプリケーションのみご利用可能です。Bluetoothボタン押下により動作がサポートされません。

3.仕様

適合規格	Bluetooth Ver.5.0(BLE)Class2
周波数範囲	2.402~2.480GHz
プロファイル	HOGPI (HD over GATT Profile)
送信範囲	木造(非遮蔽物)/遮蔽物10m、アスチル(密性材)/半遮蔽2m
送信電圧	※電波の送信電圧は使用環境によって異なります。
分解能	800/1600Count/inch
読み取り方式	光学センサー方式(ブルーLED)
ボタン	2ボタン、2サイドボタン、ホールド/スクロールボタン、カウント切替ボタン
サイズ・重量	W57.9xD98.8xH38.1mm・重79g
電池性能	連続稼働時間/約1338時間、連続待機時間/約20000時間、使用可能日数/約283日
電池性能	※1日長時間のパソコン作業で、マウス操作を5%行った場合、連続稼働時間は約1338時間です。また、WEBサイト・ドキュメント閲覧・メール閲覧・音声再生など、連続稼働時間は約20000時間です。また自然放電なども考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。

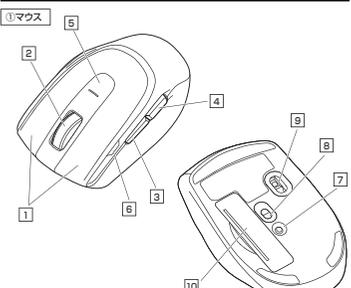
4. 特長

- ショートカットキーを搭載したBluetoothマウスです。
- 通常のマウス操作ができるデスクモードと、マウスを持ち上げて空中で操作できるエアモードのモードで使用できます。
- スクロールモードではサイドボタンに「戻る」「進む」機能が割り当てられており、Webブラウザでの「戻る」「進む」の操作が可能です。
- また、WEBサイト・ドキュメント閲覧・メール閲覧・音声再生などのアプリケーションに別の機能を割り当てることができます。
- エアモードでのマウス操作はマウスを持ち上げて左右いずれかの方向に90°回転させるだけで簡単に操作できます。
- エアモードでは、空中で左右のクリックやカーソル移動ができるため、サイドボタンで音量調節、メディアプレーヤーなどの音声再生一時停止、曲送りや曲戻しを行うことができます。
- デスクモードでは、用途に合わせてカーソルスピードを800/1600カウントに切り替えることができます。カウント切替ボタンを押すだけで切り替え可能です。
- オールモードにすることでマウスがスリープモードになります。
- 不使用時の電池消費を防止する電源ON/OFFスイッチが搭載されています。

5. スリープモードについて

電源スイッチがONの場合でも一定時間マウス操作しない場合マウスがスリープモードに移行します。マウスは動かすことでスリープモードから復帰します。復帰直後は動作が不安定になる場合があります。

6. 各部の名称とたたき



1. 左ボタン・右ボタン
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。※初期設定の場合。
2. ホールドボタン(スクロールボタン)
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

ドライバーで他の機能を割り当てられます。※Windows-Macのみ対応。

3. スムーズ
スムーズはMicrosoft IntelliMouseの連携機能です。MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「スムーズ」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。[Ctrl]キーを押しながらホイールを回転させると、スムーズが機能に入ります。
4. [Ctrl]キーを押しながらホイールを回転させると、倍率が下がります。
5. [Ctrl]キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

ドライバーで他の機能を割り当てられます。※Windows-Macのみ対応。

6. 進む/メディアコントロールボタン
Webブラウザで「進む」の操作が行えます。※Macでは専用ソフトで機能を割り当てることで使用できるようになります。

デスクモード(通常のマウス操作)	エアモード(空中で使用)
短押し: Webブラウザで「進む」の操作が行えます。 ※Macでは専用ソフトで機能を割り当てることで使用できるようになります。	短押し: メディアプレーヤーなどで再生/一時停止の操作ができます。
長押し: Webブラウザで「戻る」の操作が行えます。 ※Macでは専用ソフトで機能を割り当てることで使用できるようになります。	長押し: ボタンを押したまま左に動かす前のトラック、右に動かす次のトラックに切替ります。

ドライバーで他の機能を割り当てられます。※Windows-Macのみ対応。

7. 戻る/メディアコントロールボタン
Webブラウザで「戻る」の操作が行えます。 ※Macでは専用ソフトで機能を割り当てることで使用できるようになります。

デスクモード(通常のマウス操作)	エアモード(空中で使用)
短押し: Webブラウザで「戻る」の操作が行えます。 ※Macでは専用ソフトで機能を割り当てることで使用できるようになります。	短押し: スピーカー音量の調整が可能です。
長押し: Webブラウザで「戻る」の操作が行えます。 ※Macでは専用ソフトで機能を割り当てることで使用できるようになります。	長押し: ボタンを押したまま上下に動かすとスピーカー音量の調整が可能です。

4. 戻る/音量ボタン

Webブラウザで「戻る」の操作が行えます。 ※Macでは専用ソフトで機能を割り当てることで使用できるようになります。

6. カウント切替ボタン

カーソルスピードを800/1600カウントに切り替えます。

6. LED

- 電源ON時の緑色点灯
- エアモード時赤色点灯
- 電池残量少減時黄色点灯
- カウント切替時(800カウント)1点点灯
- カウント切替時(1600カウント)2点点灯

7. ペアリングボタン

ペアリングモードになります。

8. 電源スイッチ

マウス非対応の電源をON/OFFします。

9. ブルーLED

パソコンに接続すると青色に点灯します。光センサーによりマウスの動きが検知されます。

10. 電池カバー

電池カバーを開けて中に単四乾電池を入れます。

7. 電池の入れ方

1. マウス裏面の電池カバーを(A)の方向に押しながら(B)の方向に開き、取外してください。
2. 付属の単四乾電池を正しい極性でマウスに入れてください。
3. 電池カバーのツメを差し込んで、逆の手順でフタを閉じます。

- 乾電池の保護フィルムを剥がしてから入れてください。
- マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなった時、ブルーLEDが常時点灯しなくなった後、電池を交換してください。
- 電池交換の際は、新品の単四乾電池をご利用ください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります) ※電池交換の際はマウスの電源をOFFの状態で行ってください。 ※空になった電池をマウス内に置いておくことで液漏れの原因となりますので、取出しておいてください。

8. ペアリング(接続)モードについて

1. マウスの電源をONにして、マウス裏面のペアリングボタンを押すと、LEDが点滅し、ペアリング(接続)モードになります。ペアリング(接続)が完了するまで待たずにマウスを動かしてください。
2. 設定中のBluetoothをペアリングしてオンにしてください。

※以下の図例はOS別のペアリング方法の例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

Windows 10

2. 画面右下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開いてください。
3. 設定をクリックしてください。
4. 設定ウィンドウ内の「デバイス」をクリックしてください。
5. デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetooth」と他のデバイスに「Bluetooth」と他のデバイスをクリックし、「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加」をクリックしてください。Bluetoothが「オン」になっていることを確認してください。
6. 「デバイスを追加」の画面になるので、「Bluetooth」をクリックしてください。
7. マウス裏面のペアリングボタンを押しながら「[SANWA MABT132]が表示されるので[SANWA MABT132]をクリックしてください。
8. 下記画面が表示されるとペアリング(接続)が完了です。
9. [SANWA MABT132]が表示されていることを確認してください。

macOS 10.13~10.15

2. アップルメニューから「システム環境設定」をクリックし、「Bluetooth」のアイコンをクリックしてください。
3. 右の画面が表示されたら「SANWA MABT132」が検出されていることを確認してください。 ※「Bluetooth」が「オン」になっている場合は「Bluetooth」をオンにするをクリックしてください。マウスの検出が始まります。
4. 接続済みが変わったらペアリング(接続)は完了です。
5. マウスの設定は「システム環境設定」のマウスが設定されています。

Chrome OS

1. 設定をクリックしてください。
2. 設定中のBluetoothをペアリングして「オン」にしてください。
3. マウスの電源をONにして、裏面のペアリングボタンを押しながらマウスを動かしてください。 ※SANWA MABT132が表示されるのでクリックしてください。
4. 下記画面が表示されるとペアリング(接続)が完了です。

Android

1. Androidの機器側のBluetooth設定をONにしてください。
2. Bluetoothの検出が始まりますので、マウスの電源をONにしてください。その後マウス裏面のペアリングボタンを押すと、LEDが点滅し、ペアリング(接続)モードに入ります。
3. Androidの機器側で「SANWA MABT132」が検出されたら選択して、接続してください。 ※詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

